

デジタルビデオレコーダー DVR-04S / DVR-08S / DVR-16S クイックガイド

同梱 CD 内の取扱説明書の安全上のご注意と使用上のご注意をよくお読みください。

1. ログイン

本機は、電源に接続すると自動的に起動シーケンスに入ります。起動が完了すると、ログインを求めるダイアログが表示されます。「名前」を選択して「パスワード」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



- ※初期アカウント「admin」のパスワードは「admin」です。
- ※初回ログイン後は、セキュリティのためパスワードの変更を行ってください。
- ※前面の保護シートをはがしてからご使用ください。

2. ライブ画面の操作



画面下部のランチャーメニューでライブ画面の操作を行うことができます。

- ①前 / 次の分割画面への移動を行います。
- ②ツアーシーケンス (画面の自動切替) のオン / オフを切り替えます。
- ③画面分割モードを 1 画面 / 2×2 / 3×3 / 4×4 から選択します。
※DVR-04S の画面分割モードは 1 画面と 2×2 のみです。
※DVR-08S の画面分割モードは 1 画面と 2×2 と 3×3 のみです。
- ④ライブ映像を再生 / 停止します。
- ⑤ライブ音声のオン / オフを切り替えます。

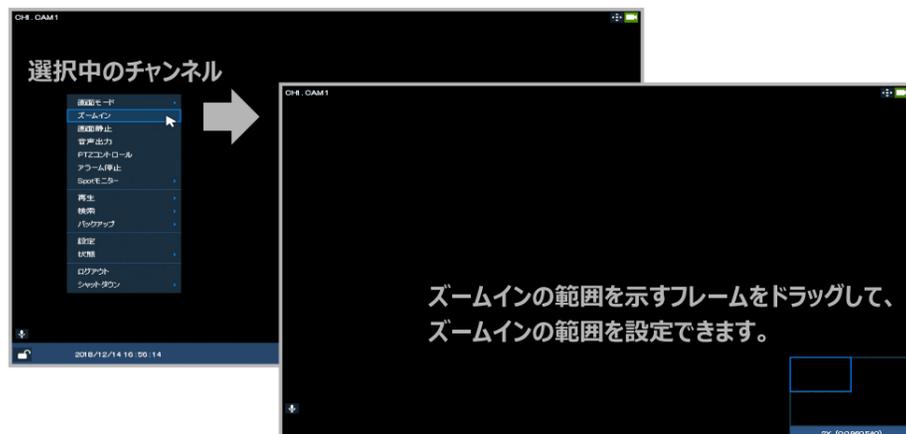
保証書		
<p>本書は下の記載内容にもつき無償保証を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 無償管理規定</p> <ol style="list-style-type: none"> 取扱説明書、注意に従った正常な使用で故障した場合には、無料修理いたします。ただし、出張修理はいたしかねます。 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上の販売店にご依頼ください。 ご転居の場合には、事前にお買上の販売店にご依頼ください。 保証期間内でも下記の場合は有料になります。 <ol style="list-style-type: none"> 本書の提示がない場合。 本書にお買上年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。 使用上の誤り及び改造や不正な修理による故障または損傷。 お買上後の落下等による故障または損傷。 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障または損傷。 本書は日本国内でのみ有効です。 This warranty is valid in JAPAN. 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管して下さい。 放熱ファン、リチウム電池等の消耗品は、保証対象外です。 		
型 式	DVR-04S/DVR-08S/DVR-16S	販売店
保 証 期 間	お買い上げの日より 3 年間	
お 買 上 日	年 月 日	
お 客 様	ご氏名 ご住所 〒 電話番号	

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合にはお買上の販売店へご相談ください。

3. ズームイン

ライブ映像及び録画データは、ズームイン (デジタルズーム) することが可能です。

- ①ズームインしたいチャンネルをクリックして、選択状態にしてください。選択状態になると、チャンネルの枠が青くなります。そのチャンネルを右クリックし、クイックメニューから「ズームイン」を選択してください。



- ②1 画面に切り替わり、選択したチャンネルの映像が 2 倍にズームインされます。画面の右下にズームインの範囲を操作するフレームがあり、これをドラッグして範囲を操作できます。
- ③ズームインの倍率を変化させたい場合は、画面を右クリックして、倍率を 2 倍 / 4 倍 / 8 倍から選択してください。ズームアウトを選択すると、通常の画面に戻ります。

4. 録画データの検索

ランチャーメニューの「検索」アイコンをクリックするか、画面を右クリックし、クイックメニューの「検索」から検索の方式を選択してください。検索ウィンドウが開きます。



録画データの検索には全部で 4 つの方式がありますが、ここでは「日時」と「サムネイル」の 2 つについて説明します。

- 日時 : 日付を選択し、時刻ベースに録画データを検索します。
- サムネイル : 指定した時間帯のサムネイルから録画データを選択します。

(1) 日時での検索

- ①「日時」のタブを開いてください。
- ②カレンダーから日付を選び、時刻バーで時刻を指定してください。「日時」フォームに日時を入力し、日時を指定することができます。
- ③指定が完了したら、「再生」をクリックしてください。



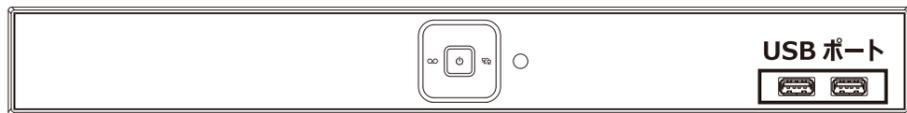
(2) サムネイルでの検索

- ①「サムネイル」のタブを開いてください。
- ②閲覧したいチャンネル (CH) と日時をフォームから指定してください。
- ③「プレビュー」を押すと、サムネイルが表示されます。画面下部の矢印で、前後のページに移動できます。サムネイルの時間の間隔は、「間隔」のフォームで変更できます。
- ④サムネイルをダブルクリックすると、その録画データの再生が開始されます。「再生」をクリックすると、各録画データがサムネイル状態のまま再生されます。



5. 録画データのバックアップ

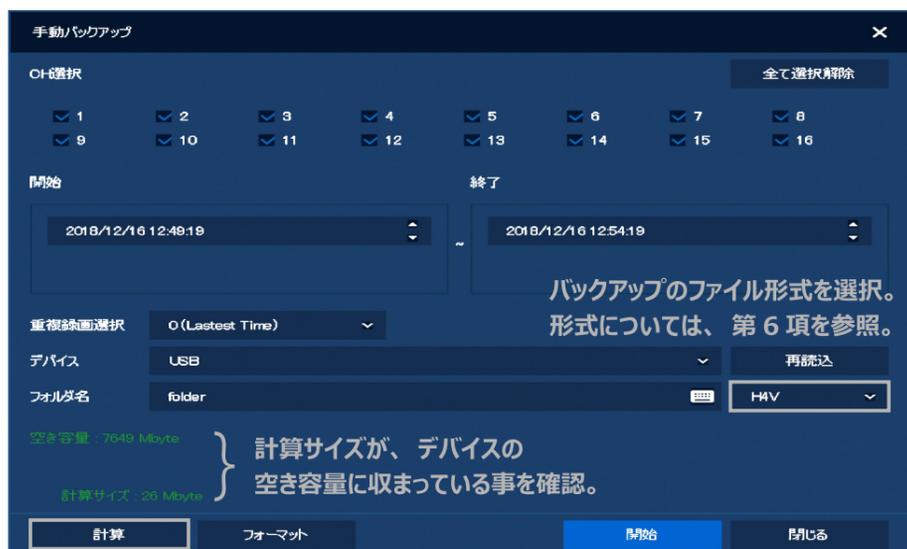
- ①USBポートにUSBメモリーを挿入してください。
※本製品にはUSBメモリーは付属しておりません。



- ②ランチャーメニューの「手動バックアップ」アイコンをクリックするか、ライブ画面を右クリックして、クイックメニューの「バックアップ」から「手動バックアップ」を選択してください。バックアップウィンドウが表示されます。



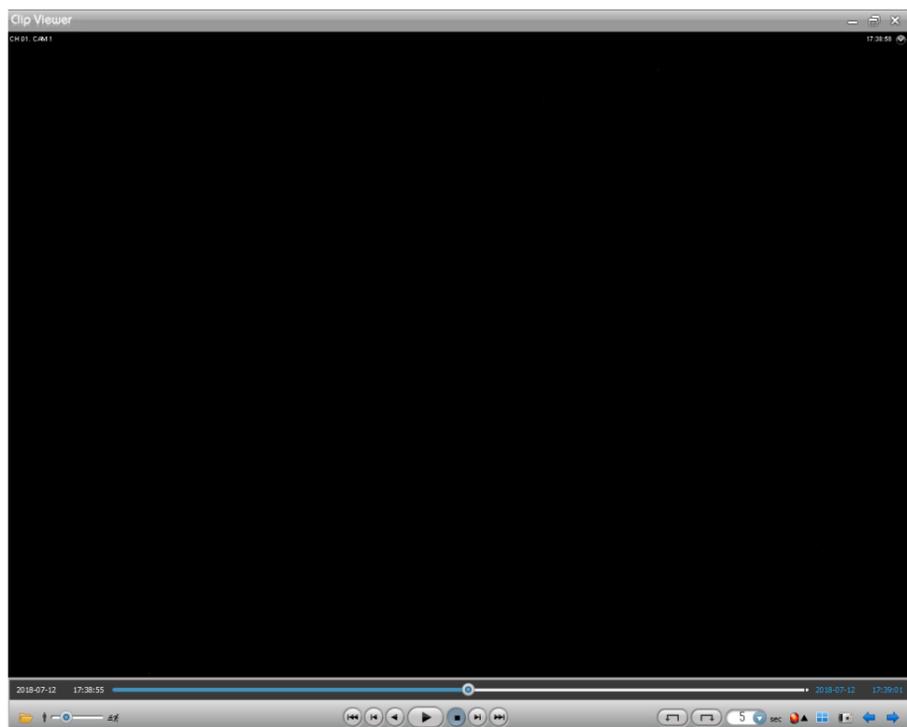
- ③「デバイス」としてUSBメモリーが読み込まれることを確認してください。
- ④バックアップするチャンネル(CH)及び開始時刻と終了時刻を設定してください。
- ⑤「計算」ボタンを押してバックアップする録画データの容量を確認の上、「開始」ボタンでバックアップを実行してください。「フォルダ名」にて指定した名前のフォルダにファイルが保存されます。



6. バックアップファイルの再生方法

バックアップの際のファイル形式を「H4V」にしていた場合、バックアップした録画データは、専用ビューソフト「Clip Viewer」に内蔵される形で保存されます。1回のバックアップにつき、1つの「Clip Viewer」が生成されます。

- ①バックアップに使用したUSBメモリーに、その際に指定したフォルダ名のフォルダが生成されています。その中にある「Clip Viewer_開始時間_終了時間.exe」を起動してください。



- ②「Clip Viewer_開始時間_終了時間.exe」がバックアップファイルそのものであり、起動するとバックアップした録画データの再生が開始されます。
※バックアップの際のファイル形式を「AVI」にした場合は、「.avi」のファイル形式の動画ファイルとして保存されます。

7. PCからの操作

本機はウェブブラウザで設定とライブ画像の閲覧を行うことができます。

- ①ライブ画面を右クリックし、クイックメニューから「設定」を選択すると、設定ウィンドウが開きます。「ネットワーク」のタブの「基本」にて、ネットワーク設定を行ってください。
※ブラウザはInternet Explorer® 11を使用してください。詳しい推奨仕様は、同梱CD内の取扱説明書をご覧ください。



- ②ウェブブラウザにて本機のIPアドレスにアクセスすると、ログインページが開きます。「ID」と「パスワード」を入力し、「ビューア」か「設定」のボタンをクリックしてください。
ビューア：ウェブビューアでライブ画面と録画データの閲覧ができます。
設定：一部の項目を除き、本機の設定変更を行うことができます。



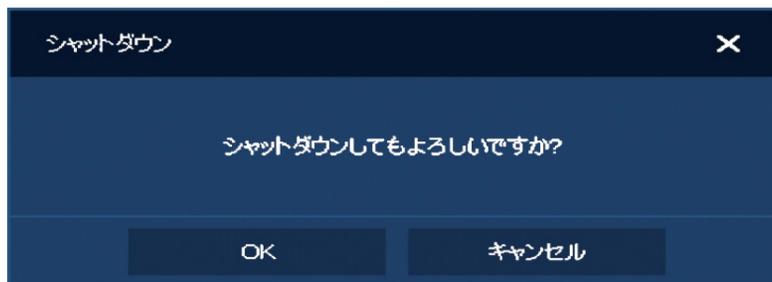
ID：本機アカウントのID
パスワード：IDで設定したアカウントのパスワード

※ウェブビューアはJavaを利用しており、ウェブビューアを選択した際に実行の許可を求められるダイアログが表示される場合があります。また、PCにJavaがインストールされていない場合はJavaのダウンロードページに誘導されますので、画面の指示に従いJavaをインストールしてください。

8. シャットダウン

本機の電源を切りたいときは、電源プラグを抜く前に必ず以下の手順に従ってシャットダウンを行ってください。

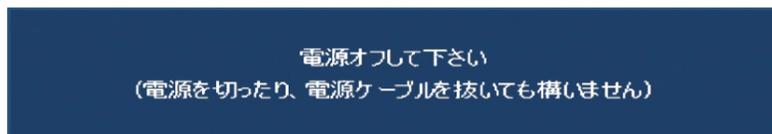
- ①ライブ画面を右クリックして、クイックメニューから「シャットダウン」を選択します。実行の許可を求められるダイアログが表示されますので、「OK」を選択してください。



- ②シャットダウンを行うには、アカウント情報を再度入力する必要があります。「ID」を選択の上、「パスワード」を入力して「OK」を選択してください。



- ③画面の中央に電源のオフを求められるメッセージが表示されたことが確認できたら、電源プラグを抜くなどの方法で電源を切ってください。



※電源を切った後30秒間は動かしたり、軽い衝撃も与えないでください。電源を切った後もしばらくはHDDのディスクは慣性で回転しており、ヘッドは不安定な状態にあります。この期間は通電中以上に衝撃、振動に弱い状態です。